

# 沖縄県移住受入協議会 ニュースレター

## おきなわ移住の輪



おきなわ  
移住の輪  
OKINAWA ijyu

事務局 沖縄県企画部 地域・離島課 地域振興班 TEL (098) 866-2370

平成 30 年 4 月号 (第 21 号)

### ハイライト

- 新年度早々に協議会の開催、相談会開催や移住フェアへの出展を行います。
- 移住体験ツアーが強化され、より実施自治体のニーズに合った内容を目指します。
- 相談会、移住フェア出展に県が補助を行います。

### 目次

- 平成 30 年度沖縄県移住定住促進事業がスタート！  
…1
- 本年度の 2 大新規プロジェクト  
「リピーター向け移住体験・交流プログラム」 / 「2 段階移住者向け離島・過疎地域プチ生活体験プログラム」とは？  
…2
- 出展自治体募集中！県主催相談会、移住フェア  
…2

## 平成 30 年度沖縄県移住定住促進事業がスタート！



4 月より新年度となり、沖縄県企画部地域・離島課による「移住定住促進事業」が新たに始動致しました。沖縄県移住受入協議会としては、発足より 3 年目を迎えます。本ニュースレターに於いても、協議会の方々に広く有益な情報の発信を心掛けて発行していきたく存じます。

さて、本事業では早々に移住受入協議会 1 回目を開催、また 6 月 9 日には東京にて県主催の移住相談会を実施し、翌日 10 日には山口・九州・沖縄合同の移住フェアへ出展致します。参加市町村には移住フェアや相談会で積極的に情報発信や、移住希望者の方との交流、出会いを得て頂きたいと思っております。また今年度も地域の世話役養成塾を開講し、各市町村、地域において移住受入への意識や対応力の向上にお役立て下さい。そして、新たに移住体験ツアー、交流プログラムを強化致します。これまで 1 種であったツアーを 3 パターンの特徴に分け、それぞれ対象者やツアー目的、内容を変えて実施致します。市町村におきましては、移住取組の進み具合や、地域と自治体との関係づくりに役立てるなど、ニーズに合わせて利用しやすくなるのではと考えています。

県担当者は、昨年度に引き続き沖縄県企画部地域・離島課 小橋川が事業全体を統括し、移住相談は移住コーディネーター黒川が務めさせていただきます。昨年度の経験を活かして、市町村が利用しやすいプログラムの提供と、移住取組の更なるステップアップに繋げられるよう努力したいと思っております。どうぞ小さなことでも結構ですので、相談事などありましたらお気軽にお声がけくださいませ。

### 今後の予定

#### 【移住フェア】

- 6 月 10 日(日)  
山口・九州・沖縄 暮らしフェア (東京)
- 7 月 28 日(土)  
ふるさと回帰移住フェア(大阪)
- 9 月 9 日(日)  
ふるさと回帰フェア(東京)

#### 【沖縄移住相談会】

- 6 月 9 日(土)
- 9 月 8 日(土) (東京)
- 7 月 29 日(日) (大阪)

#### 【第 5 回沖縄県移住受入協議会】

- 5 月又は 6 月頃を予定
- 【地域の世話役養成塾】
- 本年度も開講予定

## 本年度の2大新規プロジェクト

### 「リピーター向け移住体験・交流プログラム」

#### 「2段階移住者向け離島・過疎地域プチ生活体験プログラム」とは？

##### リピーター向け移住体験・交流プログラム



沖縄は国内有数の観光地として年間約860万人の観光客が訪れており、その8割がリピーターと言われてます。そのリピーターの中で、移住の可能性の高い方々を沖縄移住につなげる目的で、リピーター向け移住体験・交流ツアーを実施致します。

何度も沖縄を訪れ、沖縄が大好きだという方へ、今まで未踏だった「地域」や、沖縄の「生活・日常」に触れ、「地域の人々」と交流できる機会を持って

もらい、こんなところに住んでみたい、また訪問してゆくゆくは移住したい気持ちになってもらおうという狙いがあります。

受入側の市町村には、自治体職員だけでなく、ツアー実施地域の方々にも、ツアー参加者にどのような体験を自分の地域ですてもらうのか、そのためにどのような実施体制によって運営するかを一緒に考える等、企画段階から関わって頂けるよう、県と委託事業者で誘導して進めたいと計画しています。移住取組をこれから進めようと検討中の市町村や、地域の受入意識や共通認識を育てたい、地域の外の人との交流をまずは増やしたい自治体は、こちらの「リピーター向け移住体験ツアー」を利用されてみてはどうでしょうか。

##### 2段階移住者向け

##### 離島・過疎地域プチ生活体験プログラム

ここでいう「2段階移住」とは、地方へ移住する際にまずはその地方の都市部に移住し、その後夢の実現や、より自然豊かな生活をするために、過疎地域等に移住することを指します。沖縄にも、まずは中南部の都市部に移住し、その後離島・過疎地域の移住先を探している方(2段階移住検討者)が相当数いると言われています。本プログラムは、その様な方が自分にあった移住先をみつけられるよう、移住候補先との出会いを手助けする目的で実施します。こちらもツアー形式で参加者を募り、数日のツアー行程を通して様々な体験や交流をしてもらいます。

ツアー参加者は、中南部を中心とした都市部に既に移住してきた方を対象とするため、既に沖縄文化や風習、生活習慣に対しての理解があり、ツアー実施自治体側との意思疎通や相互理解などが比較的円滑に行くのではないかと期待しています。

特に、ツアー参加者には人手不足である農業・漁業や伝統技術や祭り事などを体験し興味を持ってもらい、ツアー後も複数回地域を訪れて、手伝いや交流を重ねてもらうことによって、将来の移住に繋げてもらう狙いがあります。受入側の地域にとっても、時間と回数をかけながら、移住候補者とお互いを知り合いつつ地元の文化継承、技術継承を実現できるのではないかと思います。

本プログラムも、県の事業としてのバックアップを得ながら、受入側の体制及び意識づくりを形成でき、今後の地域を考え、移住取組を進める地盤作りに役立てられます。

もちろん、これまでの移住体験ツアーも引き続き開催予定です。保育士等の専門人材の確保等、市町村のニーズに応じたオーダーメイド型のツアー造成にご活用ください。

## 出展自治体募集中！移住フェア/ 県主催の移住相談会

### 県主催の移住相談会は、大規模移住フェアと合わせて開催！

#### ～各回市町村の出展をサポート～



県事業では、6月の移住相談会、移住フェアを皮切りに、東京・大阪での各種移住イベントに参加予定です。県と共に各種イベントへ出展する自治体には、各回5市町村(予定)への職員旅

費補助や、広報チラシ、移住応援サイト「おきなわ移住の輪—結—」のウェブサイト、Facebookでの情報発信等のサポートを行います。

移住取組において、適格で魅力的な情報発信を行い、移住検討者と出会い、彼らを引き付けることは、必要不可欠なアクションです。県のバックアップを受けながら、ぜひこの機会を利用してその練習、実践をして頂きたいと思ひます。

##### 移住取組スターター自治体による

##### 「見学」歓迎！

移住取組を近々始めたい、出展は難しいが、相談会や移住フェアがどういふものか見てみたい、情報発信や相談の受け方の方法を学びたい…という市町村は、「見学」市町村として各種イベントへ参加してみたいかかでしょうか。イベント運営のお手伝いと、市町村のPRのみの情報提供を行うことを条件として、旅費等の補助を県が行います。詳しくは、沖縄県地域・離島課(小橋川)までお問合せ下さい。